



報道関係各位

株式会社ジャパントイムズ
株式会社イーオン

**英字新聞ジャパントイムズと英会話イーオン共催セミナー
「英語でキャリアアップを実現！ “確実に” 効果の出る英語習得法」
開催のお知らせ**

■日時：2014年6月14日（土） 13:00～16:00

■会場：イーオン東京本社（東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 16 階）

英字新聞を発行する株式会社ジャパントイムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：堤 丈晴）と、英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役：三宅 義和、以下「イーオン」）は、キャリア設計やキャリアアップのための英語習得法を学ぶセミナー、「英語でキャリアアップを実現！ “確実に” 効果の出る英語習得法」を2014年6月14日（土）にイーオン東京本社にて開催します。

近年のグローバル化に伴い、英語を効率よく学習するニーズが増加しています。英語の資格検定や英会話を学ぶことを通じて、自分の可能性を広げ、将来のキャリア設計に役立てるなど、英語力はキャリアプランに不可欠な存在となっています。英語を習得するには、正しい学習方法を知り、効果的に学ぶことが大切となります。

本セミナーでは、キャリアアップや自己実現のために必要な英語四技能（読む、書く、聞く、話す）の習得を目指して、その学習法を紹介し、ジャパントイムズとイーオンのそれぞれの経験と強みを活かし、英語の読み書きについてはジャパントイムズ ST の編集長 高橋敏之、リスニングとスピーキングについてはイーオンの教師 箱田勝良が、学習のコツを伝授します。

また、留学のサポートやカウンセリングを行う留学ジャーナルのキャリアカウンセラーによる、キャリア設計をテーマにした講義や、パネルディスカッションなども実施します。



昨年開催の様子

さらに、一人でも多くの方に本セミナーに参加いただくため、Ustream を利用し、インターネット上でセミナーの様子をリアルタイムで配信します。（動画配信 URL: <http://jtimes.jp/jtaeon>）

今後もジャパントイムズとイーオンでは、多様化する英語学習のニーズに応え、更なるサービスの向上と提供に努めてまいります。

～イベントに関する読者のお問い合わせ～

イーオンインフォメーションセンター TEL: 0800-111-1111（フリーコール）

（月～金：10時～21時 / 土日祝：10時～19時）

※携帯・PHSからつながりますが、一部の電話機およびIP電話からはつながりません。

【報道関係者様のお問い合わせ】

株式会社イーオン
広報課 担当：森田
TEL：03-5381-0212 FAX：03-5381-1501
E-mail: smorita@corp.aeonet.co.jp

株式会社ジャパントイムズ
コーポレート・コミュニケーション部 担当：福西
TEL：03-3453-5312(代) FAX：03-3453-7085
E-mail: pr@japantimes.co.jp

■開催概要

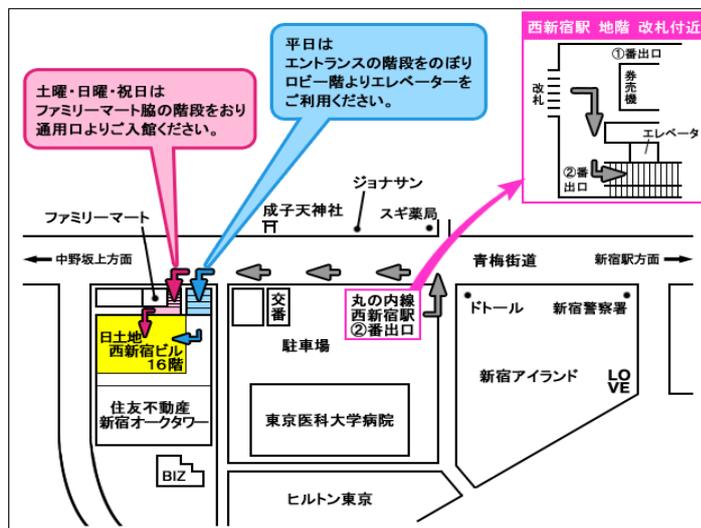
| | | | | |
|----------------------------|--|------------------------------------|---|--------|
| テ ー マ | 「英語でキャリアアップを実現！“確実に”効果の出る英語学習方法」 | | | |
| 日 時 | 2014年6月14日（土）13：00～16：00（受付開始：12：00～） | | | |
| 会 場 | 株式会社イーオン東京本社 大ホール 所在地：東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 16 階 TEL：0800-111-1111（フリーコール） | | | |
| 当 日 の スケジュール （ 予 定 ） | 時間 | 内容 | | 講師名 |
| | 13：00～13：30 | 第1部 「イマドキ！あなたのキャリア設計には何が必要なのか？」 | | 田仲 愛 |
| | 13:30～14:15 | 第2部 「リーディング・ライティング・文法学習のコツ」 | | 高橋 敏之 |
| | 14:15～14:30 | 休憩 | | |
| | 14:30～15：15 | 第3部 「リスニング・スピーキング学習のコツ」 | | 箱田 勝良 |
| | 15:15～16：00 | 第4部 パネルディスカッション&質疑応答 | | 上記講師3名 |
| 担 当 講 師 | 田仲 愛（タナカ アイ）  <p>株式会社留学ジャーナル キャリア カウンセラーJCD 認定 CDA(キャリ ア・デベロップメント・アドバイザー)</p> <p>大学在学中に、中 国、アメリカ、韓 国へ留学。商社勤務後、アメリカの大 学院で教育管理学を学ぶ。UNESCO や 国際協力 NGO 職員として中国、 スリランカで勤務経験後帰国。</p> <p>外資系 IT 企業勤務を経て現職。これまでに大学生を 中心とした 3000 人以上の就職・転職希望者に対して 就職セミナーやキャリアカウンセリング を行う。</p> | | 高橋 敏之（タカハシ トシユキ）  <p>株式会社ジャパンタイムズ The Japan Times ST 第 11 代編集長。 慶應義塾大学卒業後、大手大学入試予備 校の英語講師として勤務。その後、(財) 日本英語教育協会を経て、2007 年にジ ャパンタイムズ入社。ST 編集部配属と なり、国際ニュースページや英語学習コ ラムの執筆等を担当。2012 年 10 月より</p> <p>ST 編集の傍ら、企業・大学での英語研修や英語学習に 関する講演会等も多数実施。自身も英字新聞で英語力 を飛躍的に高めた経験から、娯楽性と学習効果を両立 させた最高の英字新聞を作ることを日々追求してい る。TOEIC 990 点、実用英語検定 1 級。</p> | |
| | 箱田 勝良（ハコダ カツヨシ）  <p>株式会社イーオン法人部 エデュケーション・コーディネーター</p> <p>筑波大学 国際関係学類 卒業。 イーオンに入社後、3 校のスクールで教 務主任として 7 年間勤務後、アメリカ外 国人教師採用リクルーターを経て、現職。 TOEIC990 点、実用英語検定 1 級。</p> | | / | |
| 参加対象者 | 高校生／大学生／社会人／英語教育に関わる人材 | | | |
| 定 員 （ 予 定 ） | 100 名様 ※申し込み 先着順（定員になり次第締切） | | | |
| 参 加 費 | 500 円(税込) | | | |
| 申 込 方 法 | 特設サイト申込フォームより、お申込み下さい。 URL: https://www.aeonnetcampus.com/aeonnews/jtaeon | | | |
| 主 催 | 株式会社イーオン／株式会社ジャパンタイムズ | | | |
| 後 援 | 留学ジャーナル／一般社団法人全国外国語教育振興協会 | | | |
| 備 考 | ※参加者には特典として『The Japan Times ST Plus はじめる！わたしの英語生活』（The Japan Times ST 別冊ムック）をプレゼントします。 ※諸事情により、講演内容、担当講師は予告なく変更になる場合がございます。 | | | |

■会場

イーオン東京本社 大ホール

住所：東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 16 階

アクセス：東京メトロ丸の内線 西新宿駅 2 番出口から徒歩 3 分



【ジャパントाइムズについて】

「The Japan Times」は国内で最大の販売部数を誇る英字新聞であり、多様で独自性のある日本関連の英文ニュースを提供しています。1897年の創刊以来、政治、経済、文化、社会およびスポーツ報道を通じ、日本を世界に発信する役割を果たしてきました。

2013年10月からは「The Japan Times / International New York Times」の発行が開始になり、117年間の歴史の中で新たなステップを歩み始めました。世界のクオリティーペーパーとして名高いニューヨーク・タイムズ紙国際版とのセット発行により、今後もさらに魅力ある英文ジャーナリズムを目指し、読者の方々に満足していただける商品を提供します。

◆ジャパントाइムズのウェブサイト：<http://www.japantimes.co.jp/>

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通じ、世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、ビジネス英語や資格取得にも大きな成果を挙げています。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」導入しています。
- 外国人教師の99%は北米で採用。来日後は全員日本の社会保険に加入させています。
- 文部科学省所管の「全国外国語教育振興協会」の加盟校です。

株式会社イーオン（本社所在地：東京都新宿区、代表者：三宅義和）は、現在、全国主要都市に253校を有し、幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。生徒数10万人を超える実績とともに、その約50%は未来を担う子たちたちであることもイーオンの信頼の証しです。イーオンの詳細は、<http://www.aeonet.co.jp/> をご参照ください。

【両社の関係について(今回の共催イベント開催にあたって)】

イーオンとジャパントाइムズは、新聞紙上での連載や、講座で新聞が活用されるなど、おたがいの特性を活かしたパートナーシップを育んでまいりましたが、このたびはその特性をグローバル人材の育成につなげようと、当該イベントを開催いたします。